

古き良き時代の家 アーリーアメリカンスタイル。



晴れた日はウッドデッキで日なたぼっこ。



明るいリビングを演出している窓。



板目風の外壁が懐かしいアメリカンスタイルを演出します。



ガレージで作業をしても家族との距離を感じることはない。



吹き抜けのリビングにはプロジェクターがついている。

Beハウス
—デザイナーとつくる家—

有限会社Beハウス・アクト

アクト一級建築士事務所 NPO法人消費者住宅支援ネット正会員

Beハウスの資料請求またはイベントのお問い合わせは
0120-751-560



ご主人お気に入りのガレージとオートバイ。



「アメリカに滞在中ドライブをしながらいろいろな家を見てきました。その時からアーリーアメリカンスタイルの家に住みたいと思うようになりこの家を立てました。夢が叶ってとても満足しています」

自然と人間が協調、共存していた時代、アーリーアメリカンの伝統がこの家には生きています。夏は自然の風をたくさん取り込み、冬は暖かい日差しが降り注ぐ窓。どの季節も、快適な環境で家族がゆったりと過ごすことができます。ここのお施主様は家族の絆も重視されました。開放的な吹き抜けのリビングは、全ての部屋に通じるように家の真ん中に配置し、子供がどこにいてもすぐ分かるようになっています。床は無垢材を使用。柔らかく、キズがつきやすいのですが、かえつて風合いや味を増していくという価値觀から、受け入れられています。年月と共に深く味わいのある鉛色に変化します。また1F全面が電気蓄熱式床下暖房になっているのでガレージも含めて家全体がほかに暖かく快適です。そのためガレージにこもってしまうこともしばしばあるとか(笑)



ガーデンシティ湖南所長
チーフデザイナー
猿田 博一